



笹小だより No. 1

令和 3 年 4 月 7 日
横浜市立笹野台小学校

「祝 50周年」

校長 飯田 雅人

新しい出会いに胸膨らませる季節です。校庭の桜は、入学式を待ちきれずに、春休みの間に満開を迎えました。お子様のご入学・進級おめでとうございます。本校では、本日87名の新1年生を迎え、全校児童544名で新年度をスタートしました。

私にとっては、笹野台小学校に着任してから4年目のスタートになりました。昨年度の3月の修了式では、子どもたちの真剣なまなざしから、1年間の成長を感じとることができ、今年度も子どもたちの活躍に期待が膨らみます。新6年生は、最高学年になるという自覚をもち、昨日の新年度の準備にも前向きに取り組んでいて、すでに学校での活動をリードしています。その頼もしい姿には感心しています。

さて、笹野台小学校は、昨年度に50周年を迎えました。誠に残念ではあったのですが、コロナ禍の中で十分に子どもたちとお祝いすることができませんでした。でも発想を転換して、50周年のお祝い記念に昨年度と今年度の2年にわたって素敵なお祝いができるようにしたいと思っています。50周年実行委員長の熊谷様をはじめとした実行委員の皆様にお力を借りながら、今年度を笹野台小学校の「50周年お祝いイヤー」と考えています。

昨年度の6年生は、卒業していく間に笹野台小学校の50周年を盛り上げようと自分たちで考え、笹野台商店街のお店の皆様に協力していただき、「50周年メモリーパン」の販売や「笹パンダ」の笹をイメージした緑色の「茶そば」の限定販売が行われました。お忙しい中、子どもたちのアイディアにご協力いただき、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。それと同時に、今回の笹野台商店街のお店の皆様と子どもたちによる50周年のコラボは、地域の皆様の笹野台小学校に対する大きな愛着を感じることができ、大変ありがたく思っております。

今年度の50周年の周年行事は、子どもたち主催のお祝いの会として11月25日(木)に行う予定です。このようなコロナ禍の中で、本来でしたらご出席をお願いしたい大勢の地域の皆様や関係諸機関の皆様、また学校関係者等の皆様に、当日のお祝いの会にご出席していただくことができないのは大変残念です。さまざまな制限の中ではありますが、子どもたちが自分たちの「笹野台小学校の50周年」をお祝いできるような会にしていきたいと思っています。

本校の合い言葉、「元気いっぱい」「やさしさいっぱい」「笑顔いっぱい」「心かがやく笹小キッズ」の実現をめざして教職員一同、今年度も心と力をあわせて努力してまいります。引き続き本校への保護者、地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしく願いいたします。

